

布施公民館だより

NO.151

2023年10月号

# ぜにほう

発行：布施公民館 TEL 0855-84-0651  
IP 050-5207-5600  
〒696-0401 邑南町布施 496

## 公民館の屋外活動の再開について

現在、町内の公民館では屋外活動を自粛しています。

このことについて、地域の皆様にはご心配、ご不便をおかけしていますこととお詫び申し上げます。

この自粛期間に、邑南町教育委員会では屋外活動の安全対策マニュアルを作成することと、再発防止を目的とした職員の危機管理研修を重点的に行って参りました。

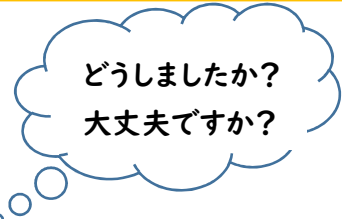
そのことを踏まえ、やるべきことを徹底して実施し、安全対策について万全を期した上で慎重に再開して参ります。

具体的な期日が決まりましたら、改めて広報誌や公民館だよりなどでお伝えしていきます。

今しばらく地域の皆様には、ご不便をおかけしますが、ご容赦いただき、ご理解いただきますよう改めてお願い申し上げます。



## 救急車が来るまでに 救える命がある!・救急講習会



「どうしましたか」「大丈夫ですか」の声掛けから始まった「救急講習会」が10月14日公民館で行われました。参加者が24名と多くの方に参加していただき、自分事として研修会に参加していただいた事に感謝いたします。講師は江津邑智消防組合瑞穂出張所より来ていただきました。実技はグループに分かれご指導いただきました。心配蘇生法、AEDの操作や応急手当などについて学び、一人一人が救う立場に立ち演習を行いました。講師の方が最後に一言!結局は使わないのが一番、とにかく予防が大切です。そして迷ったら119番通報! 119番に通報したら手順をしっかりと教えていただけるそうです。



## われらみちばた学芸員紹介

今回は八色石の「岡本和幸さん」を紹介します。

9月8日 晴天のもと石見東小学校の3年生以下の児童の皆さんが「邑南町を知る」を、テーマに学校の遠足で「布施の赤馬滝」の見学に来られました。

当日は、八色石の岡本和幸さんが赤馬滝にまつわる伝説を話されました。

石見東小学校からいただいたお礼状に「低学年でもわかりやすく、よく聞こえる声でにこやかにお話して下さったお陰で、赤馬滝のお話がしっかり伝わりました。家族でまた行きたいと、多くの児童が言っています。」

「改めて邑南町の良さを感じることができました。」などの感想をいただきました。

この日を迎えるにあたり岡本さんや森田仁政さんに、周りの草刈りもしていただき、安全対策を講じながら子どもたちを迎えて下さったことに本当に感謝いたします。



## 敬老会



9月18日、いきいきサロンでは、敬老を祝う会が行われ、表彰やアトラクションが行われました。星が丘一座の「瞼の母」の上演があり、とても楽しいお祝い会になりました。敬老おめでとうございます。



## 地域サロン「田屋」の活動

指先の運動や脳活性化のトレーニングとして、秋をテーマとした貼り絵を行いました。布施サロンは個別の貼り絵を、八色石サロンはみんなで1作品を、制作されました。どちらも素敵な作品です。公民館に展示してありますので、是非ご覧ください。



# 誰もが安全に、安心して生活できるように (2)

今月に入って、これまでの暑さから一転して、気温の低い朝夕が増えてきました。町内でもインフルエンザの感染が増えていることを聞きます。布施地区内では、稲刈り等はほぼ終わりに近づいているように感じますが、今後も体調に気をつけて、秋の収穫作業に取り組みましょう。そして、みんなで収穫の喜びを分かち合いましょう。

## 避難行動要支援者の個別の避難計画作成モデル地区の指定

内閣府のホームページによると、「災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害者等の避難行動要支援者について、避難行動要支援者名簿を作成することが市町村の義務」とされています。

邑南町でも、そうしたいわゆる『災害弱者』といわれる人たちの命を守る取り組みの一環として、名簿の作成と集落・自治会への周知をして万一の場合に有効活用することをめざして、「避難行動の要支援者の個別の避難計画」作成の取り組みを実施されます。

布施地区は、邑南町よりその取り組みのモデル地区に指定され、10日(火)の自治会総務部会において役場より説明を受けました。

その説明によりますと、今年度も8月27日(日)に行いました避難訓練の際の皆さんの参加意欲が示すように、地域住民の皆さんの防災意識と近隣住民間の連帯意識の高さが

認められ、布施地区が指定されたようです。

今後、①誰を要支援者とするのか、②どのように周知するのか、③誰がどのように避難行動の支援をするのかといったクリアしなければいけない課題があります。要支援者の情報等は、個人情報に係るものですから、慎重に取り組みなければならないと思います。手順を踏んで、「誰一人取り残さない!」という目的のために自治会としても積極的に取り組みます。ご理解とご協力をお願いします。

- 各集落で決められた第1避難場所に安全に避難すること(要支援者の避難誘導)
  - 自治会・集落で代表者が、要支援者の安否を含め避難状況を確実に把握すること
- また、「マイ・タイムライン」といわれる各家庭での避難計画について、家族全員が把握して行動化できることも求められます。

## 銭宝自治会収穫祭(10/22)

来る10月22日(日)に「収穫祭神楽」を開催します。今年は、「夜に出かけるのは・・・」という声を受けて、午後1時から美穂神楽団に上演していただきます。詳しくは、先月と今月に配付した「収穫祭神楽」のチラシをご覧ください。

当日受付で御花をお願いしておりますので、収穫祭神楽の運営に対する支援のご厚志をよろしくお願いします。

送迎のご要望に対応いたします。ご希望の方は、集落長にご連絡ください。

みんなで神楽を鑑賞しながら楽しい時間を過ごしましょう。



# 元気はつらつ銭宝の里 10・11月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
10月 15	16	17	18	19	20	21
	容器包装プラ サロン田屋(布施)	燃えるごみ	容器包装紙 粗大ごみ 乾電池・蛍光灯		燃えるごみ	
22 銭宝自治会 収穫祭神楽	23 つりびなづくり教室	24	25	26	27	28
	容器包装プラ	燃えるごみ	ペットボトル サロン田屋(八色石)		燃えるごみ 軽スポーツを楽しむ会	
29	30	31	11月 1	2	3	4
	容器包装プラ サロン田屋(布施)	燃えるごみ 缶・ビン・古紙類 不燃ごみ	容器包装紙		燃えるごみ	
5	6	7	8	9	10	11
	容器包装プラ	燃えるごみ	ペットボトル サロン田屋(八色石)		燃えるごみ	
12	13	14	15	16 公民館内防火訓練	17	18
	容器包装プラ サロン田屋(布施)	燃えるごみ	容器包装紙		燃えるごみ	



### 読書の秋

出雲市長や衆議院議員などを、務められた岩國哲人氏が先日亡くされました。岩國さんが小学5年の時から毎朝40軒、新聞配達をし、その時に知り合った老夫婦とのかかわりの随想が絵本になりました。人の優しさを感じる絵本です。

### 【みほりんのひとりごと】

1か月の間に救急講習会を2回受けました。学ぶ度に知識が増えますがいざとなったらどれくらい動けるのだろうかといつも考えます。これからのシーズン、お餅を美味しく食べる機会が多くなります。ひと頃、お餅がのどに詰まったら掃除機で吸い込めばいいというお話を聞いたことがあります。消防の方に聞くと最近ではいけない行為だそうです。体を痛めますし、なかなか吸いだすことは難しいそうです。万が一の場合は、まずは①咳をさせる②背中をたたく③意識、呼吸がなければ胸骨圧迫だそうです。でも冒頭にも書きましたが一番は、心配な場合はお餅なら事前に小さく切るなどの予防が一番だそうです。このことを危険察知能力ともいえるのでしょうか。改めて大事なことを学びました。

### 布施地区の住民記録 2023/9/30現在届出

- ☆世帯数 76戸 (75戸) ( )は一年前の同月
- ☆人口数 157人 (164人)
- ☆65歳以上 84人 (83人)
- ☆平均年齢 60.8歳 (59.2歳)
- ☆邑南町の全世帯数 4685戸
- ☆邑南町の人口数 9784人
- ☆邑南町高齢化率 45.4%